

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

年長・年中クラスだより

2023年8月29日(火)

文責 吉留 亜季

8月は、感染症による登園自粛にご協力いただきありがとうございました。また、台風接近やお盆保育なども重なり、なかなかいつものようにみんなが揃う日も少なく、「久しぶり！」と再会を喜ぶことも多かったです。あっという間に8月の終わりが近づき、もっと夏を満喫したかったなあと残念な部分もありますが、まだまだ暑い季節は終わらないので、水遊びなども引き続き楽しんでいけたらと思っています。

やっぱり海は大きかった♪～発見がいっぱい・楽しさもいっぱい～

7月末に海遊びにでかけてきました。お天気にも恵まれてこどもたちは期待を膨らませていざ出発！！バスの中でもお喋りが止まらず、ハイテンション！！到着して目の前に桜島と海が現れると、思わず足早に駆け出していました。体操をして波打ち際へ。恐る恐る足を入れてみる子、じゃぶじゃぶと膝くらい

まで進んでいく子、なかなか入れない子などその反応は様々でした。時間が経つにつれて慣れてくると、保育教諭と一緒に少し深いところまで行って泳いだり、波の動きに声を上げて楽しんだり・・・波うち際で遊ぶ子たちも貝殻を見つけるのもどんどん上手になり、面白い形の貝殻を見つけてはコレクションしていました。砂浜を掘ってみると小さな生き物がたくさんでてきてみんなで観察。面白い動きに色々なリアクションを見せてくれて大笑いでした。

みんなでそれぞれの楽しみ方を満喫できた今回の海。帰る時にスイミーこども園の子どもたちとも会い、年長児は再会を喜んで手を振っていました。自然の楽しさを改めて実感した1日でした。



子どもの力は無限☆

～新しいお友達との関りを通して～

先日配布した園だよりでもご紹介しましたが、8月から年中組に新しいお友達が入園してくれました。ベトナム出身のさらちゃん、日本語がまだほとんどわからず、新しい環境の中不安を感じながら園での生活をスタートしました。しかし、日を追うごとに、生活にもだんだんと慣れてきて、お友達との関りも増えてきました。

周りを見てどうしたらいいかを考えて動けるさらちゃんは、出来ることも多いです。しかし、周りを見てもわからず困っていると、それに気づいた子どもたちが手を引いたり、手招きしたりして自然に教えていました。言葉は通じなくても、仕草や行動で思いを伝えることができ、さらちゃんもお友達の名前を少しずつ覚えるようになってきています。

8月の誕生会ではご両親が参加してくださり、嬉しそうな笑顔を見せてくれました。さらちゃんにとってもかさぎで過ごす日々が、これからの力となり、毎日が楽しいものとなれるように関わっていきたいと思います。



夏祭りごっこやプールあそびなど楽しみました☆



お知らせ

- ・ 9月1日（金）はお弁当の日です。今月の食材は、ナスです。年長児がお泊り保育のため、月の始めにお弁当の日となっています。お忙しい中すみませんが、お弁当の準備をお願いします。お泊り保育の詳細については先日配布したお手紙をご覧ください。何かわからないことなどありましたら、園までご連絡ください。
- ・ 9月8日（金）はクッキングです。祖父母交流をしながらおはぎを作って食べる予定です。エプロン・三角巾・マスクを持たせてください。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季

解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482 - 2927)

横峯 友理子 (099-474-1851)

山口 和美 (090-5473-5866)